

Ⅲ. 環境保全の基本方針

環境保全の基本方針

	課題	
自然環境	<p>保存</p> <p>① 人や車両等の進入を規制 ② 植物群落の定期的管理と保全 ③ 保全活動の推進と地域住民の保全意識の高揚 ④ 開発の規制条例などの策定 ⑤ 学術上貴重な種の保護地区指定 ⑥ 専門チームによる定期的な確認調査 ⑦ 絶滅危惧種の保護地区指定 ⑧ 専門チームによる定期的な確認調査 ⑨ 貴重な動植物の生息環境確保のためのビオトープ事業 ⑩ 自然保護区域等の開発や整備の規制</p> <p>改善</p> <p>① 農業生産基盤の多自然型整備と多面的機能の推進 ② 森林保全のための環境・景観整備 ③ 水辺の動植物の生態系保護のためのビオトープ事業</p>	<p>⑪ 環境教育等の啓発活動 ⑫ 自然保護のためのイベントやNPO活動の推進 ⑬ 多様な保全活動の推進 ⑭ 環境保護に対する地域住民の保全意識の高揚 ⑮ 樹木医などの専門家の助言による巨樹・巨木の保存 ⑯ 行政支援による動植物の生息生育環境の確保 ⑰ 地元材木の有効利用の推進 ⑱ 里山の動植物の生息生育環境の保全</p>
	<p>保存</p> <p>① 行政・専門家・住民による文化財の保護 ② 周辺景観の保全と広報活動 ③ 市民に対する公共施設利用情報の啓発 ④ 行政による整備及び管理 ⑤ 地域住民一体となった施設機能の維持管理 ⑥ 施設のイベント活用の推進 ⑦ 伝統文化や技能の伝承 ⑧ 伝統文化のイベントと情報発信 ⑨ 広報による保全活動の啓発 ⑩ 森林資源の多目的利用</p> <p>改善</p> <p>① 行政支援による高齢化のための社会基盤整備 ② 行政支援による情報通信基盤の整備 ③ 地域ぐるみでの高齢化対策の推進 ④ 下水道整備の促進 ⑤ 生活環境改善のためのゴミ規制</p>	<p>⑪ 広報利用による市民への環境保全活動の啓発 ⑫ NPO活動への助成支援拡大 ⑬ 地元の学校による環境保全活動の定着化</p>
社会環境	<p>保存</p> <p>① 行政支援による高齢化のための社会基盤整備 ② 行政支援による情報通信基盤の整備 ③ 地域ぐるみでの高齢化対策の推進 ④ 下水道整備の促進 ⑤ 生活環境改善のためのゴミ規制</p> <p>改善</p> <p>① 行政支援による保全管理 ② 農業生産基盤施設の保全管理活動計画の策定 ③ 市民による農業生産基盤の多面的機能利用 ④ 集落営農組織の法人化と認定 ⑤ 地区ぐるみでの副業的農家への支援 ⑥ 農業経営者の選抜と経営能力の育成 ⑦ 農業の多面的機能の広報・啓発（JAさかみ）の消費者との交流活動を広める ⑧ 行政支援による減農薬栽培の推進</p>	<p>⑥ 農業経営者の選抜と能力育成 ⑦ 阿賀野市ブランドの消費者拡大 ⑧ 市外及び海外の消費地の開拓 ⑨ 若年層の食育の推進と農業後継者育成 ⑩ 土づくり農業の拡大（ゆうさきセンターの利用拡大）</p>
	<p>保存</p> <p>① 環境教育等の啓発活動 ② 自然保護のためのイベントやNPO活動の推進 ③ 多様な保全活動の推進 ④ 環境保護に対する地域住民の保全意識の高揚 ⑤ 樹木医などの専門家の助言による巨樹・巨木の保存 ⑥ 行政支援による動植物の生息生育環境の確保 ⑦ 地元材木の有効利用の推進 ⑧ 里山の動植物の生息生育環境の保全</p>	<p>⑥ 農業経営者の選抜と能力育成 ⑦ 阿賀野市ブランドの消費者拡大 ⑧ 市外及び海外の消費地の開拓 ⑨ 若年層の食育の推進と農業後継者育成 ⑩ 土づくり農業の拡大（ゆうさきセンターの利用拡大）</p>

基本方針

関連上位計画の自然環境保全の基本方針

- ①安心と潤い、水と緑の環境保全（生物の多様性の確保） 【新潟県農村環境整備計画】
②山や川、農地の保全と利活用によって、自然の美しさにさらに磨きをかけ、次世代へ責任を持って引き継ぐまち。【阿賀野市総合計画H17 阿賀野市の将来像】

基本
本方針
針た

自然環境保全の基本方針

**五頭連峰の自然を保護し、
阿賀野川の豊かな水の流れと
ふるさとの里山環境を次世代に残そう**

関連上位計画の社会環境保全の基本方針

- ①快適で美しい農村空間の形成（農村の暮らしの向上） 【新潟県農村環境整備計画】
②日常生活のなかで、子どもから高齢者までが「幸福」を実感し、家庭や地域で安心して生き生きと生活できる福祉都市の実現をめざす。 【阿賀野市総合計画H17 阿賀野市の将来像】

基本
本方針
針た

社会環境保全の基本方針

**阿賀野市の遊・食・住・文化を継承し
子どもから高齢者までが
生き生きと生活できる健康都市をめざそう**

関連上位計画の生産環境保全の基本方針

- ①活力ある農業の実現（農業の健全性の維持） 【新潟県農村環境整備計画】
②自然環境にやさしい環境保全型農業および耕畜連携の土づくり
による資源循環型農業を推進する。 【阿賀野市総合計画H17 施策展開の方向】
③農林畜産品の高付加価値化および消費者団体などの販売ルートとの確保拡大と、安心・安全な食料の生産基地としての地位を確立する。 【阿賀野市総合計画H17 施策展開の方向】

基本
本方針
針た

生産環境保全の基本方針

**資源循環型・環境保全型農業を確立し、
阿賀野市ブランドの
『食の安全・安心』を広く世界へ伝えよう**